

(別添 2)

【都城市】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和 5 年 1 1 月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和 6 年 4 月）を超える学校数は 3 3 校であり、総学校数 5 5 校に占める割合は 6 0. 0 ％である。

令和 6 年 9 ～ 1 0 月に各校のルーターのトラフィックを測定した結果、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和 6 年 4 月）を超える学校数は 4 3 校であり、総学校数 5 5 校に占める割合は 7 6. 8 ％である。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

毎年度、7 月～ 1 2 月のいずれかで全学校で通信速度の測定を行う。

（2）ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

ネットワークアセスメントの結果を踏まえ、測定結果から結果が芳しくなかった学校から順次改善策の検討及びネットワーク構成の見直しを開始し、令和 9 年 3 月のネットワーク更新終了までに対象校における改善策を完了させる。

3. ネットワークアセスメントの実施等により、既に解決すべき課題が明らかになっている場合には、当該課題の解決の方法と実施スケジュール

令和 7 年度に WAN 回線の高速化も含めたネットワークの改善を前提としたネットワーク機器更新を実施。令和 8 年度に校務系と学習系のネットワークの統合を行い、令和 9 年 3 月までにネットワークの改善を完了させる。